

地域と企業から学ぶ学習活動の成果 ～飛び出せ高校生技能実習で地域貢献事業の取り組み～

本校では平成21年度より課題研究授業の一環として、最上総合支庁と地域企業のご協力のもと「飛び高」に参加しています。農業生産基盤の整備に関すること、農地保全・農村の振興に関することなどを教わり、実習で学んだ測量技術等を生かし、実際の工事現場で企業の方よりアドバイスを頂きながら実践することで専門分野に対する理解を更に深めることができます。

本年度は4回のスケジュールで参加し、工事現場で行われている確認検査や諸試験を体験し、出来形管理や品質管理について理解を深めることができました。

また、本年度の学習内容を山形県農林水産部農村整備課が発行している「やまがたの農山村漁村づくり情報マガジン ～農楽里 norari～」で紹介されました。情報誌をご覧になりたい方は下段のQRコードを読み取ってみてください。



第1回 オリエンテーション&農業用水利施設の役割と機能



第2回 現場密度試験



第3回 ICT技術を使った測量



第4回 コンクリート強度測定



【生徒の感想】

- ※農業土木の分野について知ることができてよかった。
- ※水利施設の重要性について深く知ることができた。
- ※ICT技術がどのようにして使われているのかを知れた。
- ※普段の学習で学ぶ諸数値を実際に計算してみることで理解が深まった。
- ※後輩たちも現場で数多くの体験して経験値を高めてほしい。

